

令和2年度第一学期始業式校長式辞

2・3年生の皆さん、進級おめでとうございます。3月2日の全校集会で、先月巣立っていった卒業生と突然のお別れをしてから、早いもので一か月が経ちました。あのとき、君たちが卒業生へはなむけの歌として歌った心のこもった「絆」という歌は私の頭から離れません。今も卒業生の心に確実に残っていることと思います。この新型ウィルスの感染症の問題が社会問題になっておよそ2か月になりますが、未だ、この問題の終わりが見えません。これ以上悪くならないことを祈るばかりです。これから、先生方と話し合いを持ち、4月以降の学校行事は実施できるのか慎重に検討していこうと思っています。平穏な日常生活に戻るにはもう少し時間を要すると思いますが、辛抱してください。明日以降の授業や部活動はどのように行われるのか、日常生活で気をつけなければならないところは何かなど、先生方からよく話を聞き、約束事をしっかり守って学校生活を送ってください。先週の金曜日に、君たちが使用する場所はすべて先生方が消毒をしてくれました。安心して学校生活を送ってください。

このような状況なので、今までのように何不自由なく学校生活はできません。我慢しなければならないことも多いかと思います。こんなときだからこそ、先生と君たちがしっかりスクラムを組み、協力し、助け合いながら学習と部活動、係活動に取り組んでください。

君たちの今学期の頑張りを心から期待して式辞とします。

郡山市立郡山第五中学校長 村上 文生